

本村小学校 だより

6月号



発行所 港区立本村小学校
〒106-0047
港区南麻布3-9-33
TEL:03-3473-1462
FAX:03-3443-8535

ピンチはチャンス!

校長 山村 登洋

子供たちの顔を見て、学校再開の
実感が沸いたところ
です。

学校もニューモラル

また、本校の取組が新聞やテレビで紹介されたこともありま
した。
コツコツ作成し続けた動画数は
600を超えました。この数は
子供たち、保護者の皆様の笑顔
に繋げていけたらという私たち
の思いでもあります。

学校再開!

バーチャルスクール「ワ クワク本村」のお礼

「緊急事態宣言
解除、6月1日、
学校再開へ」この
言葉がついに実現
しました。今日、
子供たちの顔を
見るまで正直不
安ではありまし
た。本日改めて、
一人一人
が勇気
をいた
だきま
した。

また、保護者の皆様には、バー
チャルスクール「ワクワク本村」
の実施に際しまして、多大なる
ご協力をいただきました。感謝
申し上げます。

本校の取組について、激励の電
話やメールをいただき、教職員一
人一人

再開後の教育活動の取組です
が、保護者の皆様にご提示させ
ていただきました「再開後の本
村小ガイドライン」のサブタイト
ルにもあります「学校もニューモ
ラルへ」、そこを意識して取り組
んでいきたいと思えます。



現在、感染防止のため、いろい
ろな制限がある中、昨年度まで
と同じ教育活
動には限界が
あります。
「正しく恐
れる」という言
葉があります



が、感染防止対策には最大限対
応する一方で、少しでも本来の
楽しい学校生活に近づけていき
たいです。そのためには、今まで
の学校常識に捕らわれ過ぎず、
発想の転換が必要です。それが
「学校のニューモラル」です。

ピンチはチャンス!

再開後の学校での授業、生活
の様式は大きく変わります。子
供たちが戸惑うことも少なく
はないと思います。

私たちは「発想の転換」と、
「ピンチはチャンス」、これを常に
念頭におきながら一番大切な私
たちと子供との繋がり、子供同
士の繋がりを大事にしていきま
す。



「ピンチはチャンス」という私
の大好きな言葉があります。今
こそ、この言葉の意味を生かし
ていくことが重要と考えます。新
型コロナという大きなピンチはこ
れからも続きます。しかし、その
ピンチをプラスに繋げていくこ
とが、これからの学校現場には必
要です。

人との繋がり

「3密」を意識することは非常

再開後の子供たちの笑顔の花
が一つでも二つでも増えていくよ
う全力で頑張っていきます。新た
な取組が決まりましたら、この
学校だよりで報告していきま
す。

万策尽きたと思ふな。
自ら断崖絶壁の淵にたて。その時はじめて
新たなる風は必ず吹く。 松下幸之助